

2025_0112 「真っ白な東北地方（衛星写真）」日々の理科 3811号
お茶の水女子大学 サイエンス&エデュケーション研究所 田中 千尋

寒波の南下で、列島は大雪に見舞われています。関東地方平野部はどうやら大したことはなさそうですが、普段雪があまり降らない地域も大変なことになっているようです。

大雪の様子は衛星画像を見てもわかります。雪雲が上空を覆っている間は地上の様子はわかりませんが、晴れ間があると、地上の積雪の様子までわかることがあります。昨日（2025年1月11日）も、何時間か雪雲の切れ間が現れました。その間、東北地方の地上の様子が観察できたのです。これを見ると、日本海側の津軽半島、秋田県、山形県だけでなく、太平洋側の下北半島、岩手県内陸部、宮城県の仙台平野まで真っ白になっているのがわかります。雪のために交通が遮断され、孤立する集落が出ないと良いですね。

（2025年1月中旬／衛星写真／気象庁）

